

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	揖斐川町立北方小学校		
実 施 期 間	平成25年10月20日(日)		
実 施 概 要	北方踊りの発表		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	約 100人	計 600人
	地域関係者	約 500人	
実 施 状 況	<ul style="list-style-type: none">・4月から、総合的な学習において、地域の伝統芸能である北方踊りの学習を継続して行ってきた。地域の方を講師に招き、6年生は踊りを、5年生は横笛をそれぞれ練習してきた。・その成果を、本校で行われた北方地区の町民運動会において発表した。運動会のプログラムに位置付け、地域の方に取組を紹介していただいた上で、5・6年生の児童がこれまでの練習の成果を20分間にわたって披露した。・今年度から踊りと笛に加えて、唄も児童が担当するようになった。・6年生21名、5年生12名が参加し、約600人もの保護者や地域の方に、その姿を見ていただいた。		
成果及び課題	<ul style="list-style-type: none">○「子どもが唄をうたって踊りをするのがとてもよかった。」「笛と踊りの息がよく合っていて、練習をがんばったことがよく分かった」など、子どもたちの生の姿を見て認めていただくことができ、努力・工夫したことの達成感や満足感を味わわせることができた。○地域の伝統文化を教えてもらうだけでなく、その成果を地域に発信することにより、子どもと地域の方、また学校と地域の方とのつながりをより深めることができた。○「これからも続けて取り組んでほしい」「北方の子にはこうした地域の文化を伝えていきたいし、今後も大切に守ってほしい」という意見も多く聞くことができ、学校の教育活動に対する理解を深めることができた。○唄も児童が担当したことについてよい評価をいただいたため、来年度以降も継続していけるとよい。		